

ご来場いただく皆さまへのお願い

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします

- ◎ご来場にあたって
- 以下のお客様はご来場をお控えください。
 - ・37.5度以上の発熱がある方。
 - ・咳、のどの痛み、くしゃみ、鼻水などの風邪の症状がある方。
 - ・体調がすぐれない方。
 - ・過去14日間以内に発熱や風邪の症状等で受診や服薬をした方。
 - ・過去14日間以内に感染拡大している地域や国への渡航歴がある方。

- 入場時には、検温、マスクの着用、手指の消毒にご協力をお願いします。
- 発熱のある方、マスクを着用していない方の入場をご遠慮いただきます。
- 咳エチケットなど他のお客様へのご配慮をお願いします。
- 必要に応じて名簿を保健所等に情報提供する場合があります。
- ◎主催者及び事務局は、適宜、感染予防対策を行います。
- ◎新型コロナウイルスの影響により、スケジュール等に変更が生じたり、開催方法が変更となる可能性があります。

お申し込み方法

サイトから申し込む



セミナー会場へ来場し、
聴講を希望する方の申込専用サイト
<https://forms.gle/VMQZPD8VjnpNsA6U6>
※申し込みにはメールアドレスが必要です



オンライン(ライブ配信)申込専用サイト
<https://forms.gle/fNgzEmiCooPesMGA>
※申し込みにはメールアドレスが必要です

FAXで申し込む

FAXでお申込みの方は<個人情報の取扱いについて>同意の上、
下記、セミナー会場参加申込書に記入いただきご送信ください。
(※ライブ配信の受付はFAXでは行っておりません)

FAX 0869-63-2151 ※おかけ間違いにご注意ください。

お申込締切 **11月25日(木)**

セミナーなど定員に限りがあるものは先着順で定員になり次第、
申し込みを停止させていただきますのであらかじめご了承ください。
事務局担当：株式会社ライズオカヤマ 難波

セミナー会場参加申込書

お名前(必須)	
ふりがな(必須)	
学校名・団体名(必須)	
役職	
ご連絡方法(必須)	メールアドレス
*受付表送付先	FAX番号
セミナーを知ったのは ○で囲んでください	1. 教育委員会・学校の回覧 2. WEBサイトで 3. 出展企業からの紹介
11月26日(金)プログラム (各回定員80名)	11月27日(土)プログラム (各回定員80名)
<input type="checkbox"/> A-1【基調講演】 GIGAスクールと教育データ活用 <input type="checkbox"/> A-2【パネル】 アフターGIGAに向けて 残席わずか 中国地方から1人1台整備ではじまる教育改革 <input type="checkbox"/> A-3【セッション】 研修の在り方、持たせ方 <input type="checkbox"/> A-4【講演】 GIGAスクールに期待されていること <input type="checkbox"/> A-5【セッション】 学校のICT活用・GIGAスクール構想を支えるICT支援員 <input type="checkbox"/> A-6【事例紹介】 令和時代の教室づくり	<input type="checkbox"/> B-1【基調講演】 GIGAスクール構想と子供の学び 満席 <input type="checkbox"/> B-2【実践発表】 小中等学校における活用実践発表 残席わずか <input type="checkbox"/> B-3【講演】 デジタル・シティズンシップ コンピューター1人1台時代の善き使い手になるための学びー <input type="checkbox"/> B-4【セッション】 一人ひとりにちがう学びのカたち 「個の凸凹に広がるタブレット端末」 <input type="checkbox"/> B-5【実践発表】 学習者用デジタル教科書活用実践発表 <input type="checkbox"/> B-6【セッション】 Google for Educationの活用事例報告と最新情報

<個人情報の取扱いについて>

- 個人情報の利用目的 当社は、お客様の個人情報を以下の目的で利用します。
1. 本セミナー申込・受付 2. 今後当社が主催または協賛するセミナー等のメール・電話・郵送によるご案内 3. 今後当社が主催または協賛するセミナー等を告知する際の参考
- お問い合わせは次のページをご利用ください。 <http://www.lines.co.jp/security/>
- 個人情報取扱責任者 株式会社ライズオカヤマ ISO/IEC27017 認証取得 セミナー企画事務局

最新情報はサイトで御確認下さい。随時更新いたしております。事務局ホームページ：<http://www.lines.co.jp/>
追加参加希望等は 事務局(株)ライズオカヤマまでご連絡ください。メールアドレス：seminar@lines.co.jp



入場無料

Web配信も同時開催

2021年度情報教育対応教員研修全国セミナー

第5回 教育セミナー in おかやま

— 芽生える学び・つながる未来 —

11/26(金) — 11/27(土)

9:50(開場9:20) — 17:00 9:50(開場9:20) — 17:00

会場 **おかやま未来ホール**

岡山市北区下石井1丁目2番1号
イオンモールオカヤマ5F

※無料駐車場はございません。お車でのご来場の際は有料駐車場をご利用下さい。

主催：一般社団法人日本教育情報化振興会 (JAPET & CEC)

後援：文部科学省・総務省・経済産業省

岡山県教育委員会・岡山市教育委員会・岡山県私学協会・広島県教育委員会
香川県教育委員会・島根県教育委員会・鳥取県教育委員会・兵庫県教育委員会

出展企業
教育ICT関連企業34社

対象：教育関係者・自治体職員・教員を目指す学生

お問い合わせ運営事務局 株式会社ライズオカヤマ

祝日を除く月～金 9:00～18:00
メールアドレス seminar@lines.co.jp

セミナー情報
11/26
金

GIGAスクール本格始動 アフターGIGAで取り組む課題はこれだ!!

9:50~10:00
主催者挨拶
日本教育情報化振興会 (JAPET&CEC)

TIME
10:00

A-2 パネルディスカッション

残席わずか

10:50~12:00
地域GIGA活用推進担当部門セッション
アフターGIGAに向けて
中国地方から1人1台整備ではじまる教育改革

<コーディネーター>
日本教育情報化振興会 (JAPET&CEC) 会長 山西 潤一
<パネリスト>
広島県教育委員会事務局 課長 竹志 幸洋
学びの変革推進部高校教育指導課 室長 鶴海 尚也
岡山県教育庁高校教育課教育情報化推進室 室長 鶴海 尚也
倉敷市教育委員会情報学習センター 館長 尾島 正敏



2020年度はGIGAスクール構想整備、2021年度は1人1台端末活用。本格稼働となり、それぞれの地域ではどのように取り組んでいるのか、地域推進担当部門の方々や整備概要、リアルな現状、目指す姿、推進部門の推進施策など各県・自治体が推し進めるアフターGIGAの取り組みについて、意見を交わしていただきます。

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

休憩

10:00

A-1 基調講演

オンライン出演

10:00~10:40
GIGAスクールと教育データ利活用

一般社団法人 ICT CONNECT21 会長
東京工業大学 名誉教授 赤堀 侃司



GIGAスクール構想実現のために令和2年度は端末やネットワークが全国的に整備され、児童生徒1人1台の端末を学校や家庭で利用できる環境が揃いました。思考のツールとしての端末利用の他に、学習履歴の蓄積や、分析をおこない個別最適化学習へとつなげる教育データの利活用について講演をしていただきます。また、11月1日に実施されたMEXCBTと学習eポータルとの位置づけや「教育データ」について解説をしていただきます。

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

休憩

10:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

休憩

10:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

休憩

10:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

休憩

A-3 トークセッション

13:00~14:10
中四国縦断 研修担当セッション
「研修の在り方、持たせ方」

高松市総合教育センター 研修係長 河田 祥司
備前市教育委員会 小中一貫教育課 指導主事 藤木 謙壮
鳥取県教育センター教育企画研修課 係長 岩崎 有朋



職員への研修の在り方について、日々研修を企画、運営している教育委員会、教育センター担当者によるトークセッションを行います。多忙な中、どのように研修をもつのか、どのようなスタイルがよいのか、どうすれば届くのか、研修づくりに悩む方々のヒントに。

A-5 セッション

15:20~16:10
学校のICT活用・GIGAスクール構想を支えるICT支援員

徳島県上板町立高志小学校 校長 中川 斉史
合同会社 かんがえる 代表 五十嵐 晶子



ICT支援への期待と現状、人材確保と育成の課題、ICT支援の在り方、育て方についてセッションを行います。全国のICT支援員の育成を行う、合同会社かんがえるの五十嵐代表と教育情報化コーディネータ1級、地域情報化アドバイザーとして活躍している徳島県上板町立高志小学校中川校長に、違う立場からICT支援員の必要性、育成、上手な使い方などお話していただきます。

A-4 講演

14:20~15:10
GIGAスクールに期待されていること

奈良市教育委員会事務局学校教育課情報教育係長
文部科学省 ICT活用教育アドバイザー委員



谷 正友

GIGAスクール構想の実現への整備とその後について。運用フェーズにあたり行政、学校、家庭それぞれの役割、これからの教育ICT、教育DXについて幅広く助言と講演をしていただきます。

A-6 事例紹介

16:20~17:00
令和時代の教室づくり

株式会社内田洋行
株式会社ガイアエデュケーション

2021年度本格稼働となった1人1台端末活用により教室の活用が変わっています。「アクティブ」な学びの実現のために「環境の整備」を行う学校が増えてきています。導入事例の紹介やこれからの教室環境のあり方について提案をいたします。

同一会場での開催(各セミナー定員80名)です。定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください。

LIVE 両日、オンラインによる同時配信も行います。配信ご希望の方は、専用申し込みサイトより登録ください。

セミナー情報
11/27
土

GIGAスクール本格始動 明日から役立つ情報はこれだ!!

9:50~10:00
主催者挨拶
日本教育情報化振興会 (JAPET&CEC)

TIME
10:00

B-2 実践発表

残席わずか

10:50~12:00
小中高等学校における活用実践発表

<コーディネーター>
授業デザイン研究所 代表 三浦 隆志
<登壇者>
高梁市立落合小学校 教諭 片岡 秀彰
和気町教育委員会 学校教育課 課長補佐 大河原崇視
和気町立佐伯中学校 講師 柴田 学
坂出第一高等学校 教育改革推進部長 那須 敬弘



2020年本格稼働した1人1台端末の活用について小学校・中学校・高等学校の先生による実践発表を行います。タブレット端末を活用した授業で生徒の主体性を高める取り組みなど、現場のリアルな現状を伝え、日頃、先生方が抱えている課題や悩みが少しでも解消できる機会に。

B-4 トークセッション

13:50~15:00
一人ひとりにちがう学びのカタチ
「個の凸凹に合わせるタブレット端末」

北海道札幌養護学校 教諭 郡司 竜平(オンライン出演)
倉敷市立第一福田小学校 指導教諭 森廣 隆之
備前市教育委員会小中一貫教育課 指導主事 藤木 謙壮



GIGAスクール構想、個に対応した学びについて、様々な校種、立場の異なる教育者によるトークセッションを行います。「特別支援教育の視点」「特別支援教育の視点でみる通常学級」をテーマに、個に対応した学びをどうつくっていくか、その中でタブレット端末はどう生かせるかを考えます。

B-6 クローズセッション

16:10~17:00
Google for Educationの活用事例報告と最新情報

<コーディネーター>
授業デザイン研究所 代表 三浦 隆志
<登壇者>
グーグル合同会社 Chrome パートナー 営業統括部
リセラーパートナー 営業部長 廣山 知史(オンライン出演)
岡山県立高梁高等学校 指導教諭 西村 能昌



岡山県立高梁高等学校での Google for Education 導入とそれに伴う環境整備や校内研修の具体例、そして Chromebook 導入後の授業や校務での活用事例を紹介していただきます。また、全国の GIGA スクール構想で多数の学校に採用された Google for Education の目指すこと、最新情報など、教育関係者の皆様に役立つ内容についてお話していただきます。Google for Education が描く未来について是非ご確認ください。

B-1 基調講演

10:00~10:40
GIGAスクール構想と子供の学び

放送大学 教授 中川 一史



1人1台端末の活用が本格的に開始して半年。どんな実践が行われ、何が今後のポイントなのか。GIGAスクール構想のこれまでとこれからについて解説をしていただきます。

満席となりました

B-3 講演

13:00~13:40
デジタル・シティズンシップ
コンピュータ
—1人1台時代の善き使い手になるための学び—

鳥取県情報モラルエデュケーター
国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
客員研究員 今度 珠美



旧来の情報モラル教育の課題や子どもたちを取り巻くネットワーク環境の変化。学習者が主体かつ積極的に、安全で責任をもった行動ができるよう教師の役割、指導法について講演をしていただきます。

B-5 実践発表

15:10~16:00
学習者用デジタル教科書活用実践発表

<コーディネーター>
放送大学 客員教授 佐藤 幸江
<登壇者>
備前市立香登小学校 教諭 津下 哲也
光村図書出版株式会社
営業本部デジタル事業部 デジタル事業二課 課長 高橋 圭祐



光村図書

本年、文部科学省の補助事業で多くの地域、学校で学習者用デジタル教科書の検証が行われています。そこで、津下哲也教諭に学校で取組んだ「光村図書出版国語」についての実践発表をしていただき、利用者側からの課題と期待について、光村図書出版(株)高橋圭祐氏を交え、今後の整備の流れや開発のコンセプトなどお話していただきます。

17:00

18:00

19:00

20:00

21:00

22:00

休憩